

2018年1月9日

岐阜市長選挙予定候補

様

「長良川を守るためのアンケート」のお願い  
(岐阜市長選挙予定候補者アンケート)

よみがえれ長良川実行委員会 共同代表 粕谷 志郎  
亀井 浩次

市民生活の向上と市政発展をめざし、来たる岐阜市長選挙に立候補を決意されたことに敬意を表します。

私たちは、長良川や伊勢湾の環境改善をめざし長良川河口堰の開門を求める28の団体・グループでつくる市民団体です。

長良川の中上流域が世界農業遺産に登録されました。市民の宝「清流長良川」が世界に評価されたことは喜ばしいことでした。しかし、長良川は河口堰によって分断され流れが止められています。下流域の環境悪化にとどまらず長良川のシンボルであるアユが岐阜市のレッドリストの準絶滅危惧種に取り上げられたように、流域の生態系が悪化しています。長良川河口堰は、最大の目的であった工業用水に一滴も使われることもなく、水道水としても必要ではありません。最大のステークホルダーである愛知県は検証作業を始め河口堰の開門調査を提案しています。

私たちは、新しい岐阜市長に開門に向けた積極的な姿勢を期待しています。

また、私たちは徳山ダムの水を岐阜市長良古津地点に放流するという木曾川水系連絡導水路事業についても重大な関心があります。

本事業計画については、長良川の環境悪化を心配する岐阜市民の声が高まり、国はあれこれ修正を加え説明しようとししました。しかし納得できるものではなく回答不能のまま、2009年秋には国土交通大臣の決断で「凍結」となっています。そして2010年秋からは「再検証」の対象となり、現在、岐阜市も構成員となる「木曾川水系連絡導水路事業の関係地方公共団体からなる検討の場」において検証作業がされています。

しかし、岐阜市はこの「検討の場」において市民の「長良川の環境悪化の不安」を置き去りにして事業の継続を容認する発言を繰り返しています。徳山ダムの水を長良川に放流することは、世界農業遺産に登録された「清流長良川の鮎」に大きなダメージを与えることにとどまらず、次世代に残さなければならぬ宝を失うことにもなりかねません。

私たちは新しい岐阜市長が「検討の場」において事業中止の姿勢を示すことを期待しています。

市長選挙にあたって、私たちは候補者の皆様が長良川をめぐって当面重要な課題と考えられます「長良川河口堰の開門調査」と「木曾川水系連絡導水路事業」についてどのように考えられておられるのか強い関心を持っています。有権者は投票行動の重要な判断材料とされると思います。多忙なときは思いますが趣旨をご理解いただき、別紙「長良川を守るためのアンケート」にご回答いただくようお願いいたします。結果はマスコミに発表するとともに当会参加団体のホームページ等に公開させていただきます。

ご回答は、**1月15日(月)**までに、メールまたはFAXで以下のところへお届けくださるようお願いいたします。

E-Mail [mutohitoshi@yahoo.co.jp](mailto:mutohitoshi@yahoo.co.jp) FAX 058-242-3054  
なお不明なことがありましたら事務局の武藤 090-1284-1298 迄ご連絡ください。

以上。

#### よみがえれ長良川実行委員会

●共同代表 粕谷 志郎（長良川市民学習会 代表） 亀井 浩次（NPO 法人 藤前干潟を守る会 理事長）

●参加団体（50音順）

アジアの浅瀬と干潟を守る会／伊勢・三河湾流域ネットワーク／板取川自然探索・山童

公益財団法人 東海水産科学協会 海の博物館／河口堰に反対し、長良川を守る岐阜県民の会

NPO 法人 ギンブナの会／国連生物多様性の10年市民ネットワーク／「自然の権利」基金

設楽ダムの建設中止を求める会／しじみプロジェクト桑名／水源開発問題全国連絡会

瀬戸自然の会／Sonne Garten（ゾネガルテン）／中部の環境を考える会／東海民衆センター

導水路はいらない！愛知の会／徳山ダム建設中止を求める会／長良川河口堰建設に反対する会・岐阜

長良川河口堰の水を考える住民の会／長良川市民学習会／長良川水系・水を守る会

名古屋水道労働組合／名古屋市水辺研究会／NPO 法人 藤前干潟を守る会／山崎川グリーンマップ

四日市ウミガメ保存会／ラムサール・ネットワーク日本／リバーポリシーネットワーク

# 長良川を守るためのアンケート

(岐阜市長選挙予定候補者アンケート)

回答者名（予定候補者名） \_\_\_\_\_ （回答日） \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

1 「長良川河口堰の開門調査」について、どうお考えですか。以下の事項を選択してご回答ください。

- (1) 長良川河口堰は必要（利水，治水）なものであり、開門調査は必要ない。
- (2) 長良川の環境改善（水質の改善，魚類の回遊など）のために、開門調査をすべきである。
- (3) その他

2 「木曾川水系連絡導水路事業」における長良川への放流計画について、どうお考えですか。以下の事項を選択してご回答ください。

- (1) 環境改善に役立つと考える（渇水時の流量の増加など）。
- (2) 環境悪化が懸念され、放流は認めない（水温の低さ，ダムからの濁り等）。
- (3) その他

3 長良川をいかしたまちづくりや、流域の連携を考えた「長良川を守るため」の政策提案・マニフェスト・お考えがあれば述べてください。（裏面もご利用ください）